

この模範解答はクレール簿記アカデミーで作成したものです。商工会議所へのお問合せはご遠慮下さい。

第146回簿記検定試験答案用紙

1 級 ③

工業簿記

第1問

問1

1,540,500 円

問2

1,340,000 円

問3

予算差異 100,000 円 (借方・貸方) 差異

(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

操業度差異 20,000 円 (借方・貸方) 差異

(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

問4

① 73,750

② 4,197,000

③ 333,000

④ 4,223,000

⑤ 78,550

問5

① 218,295

② 231

③ 357

第2問

①	複数基準配賦法	活動基準原価計算	階梯式配賦法	変動予算	直接原価計算
②	活動ドライバー	資源ドライバー	能力	進捗度	基準操業度
③	活動ドライバー	資源ドライバー	消費能力	進捗度	実際消費
④	直接材料費	直接労務費	直接経費	製造直接費	加工費
⑤	直接材料費	直接経費	製造直接費	製造間接費	加工費

第146回簿記検定試験答案用紙

1 級 ④

原 価 計 算

第1問

①	活動基準原価計算
②	販売費
③	コスト・ドライバー
④	Y
⑤	40
⑥	Z
⑦	X
⑧	Y
⑨	87,000
⑩	15

第2問

② ④

第3問

問1	①	280,000
	②	20,000
問2	③	120,000
	④	80,000